



凛とした香りを漂わせる
ヒイラギモクセイの花

米子市 文化活動館 通信



鋭いトゲを持つ
ヒイラギモクセイの葉

文化活動弾む 芸術の秋



館長 中村輝彦

新型コロナウイルス感染症も3年目となり、感染拡大の抑制と社会経済活動の両立が図られています。感染者が多ながらも対策を取って各種イベントも開催されるようになりました。1918年から世界的大流行(パンデミック)したスペイン風邪の原因は、インフルエンザウイルスでした。最も、その正体が判明したのは1934年でしたが、インフルエンザは、有史以来パンデミックを引き起こしてきました。一方、ヒトに感染するコロナウイルスは、風邪の原因となる4種類と動物からヒトに感染する重症肺炎ウイルス2種類。いずれも1960年代以降に発見され、これに新型コロナウイルスが加わり、人類に定着しそうな勢いで感染拡大してきました。ワクチン接種率を高めるなどの予防策を講じ、新型コロナとの共存を考えることになるのでしょうか。

こうした中、米子の夏を彩る「第49回米子がいな祭」が8月、3年ぶりにJR米子駅前通りを主会場に開催され、文化活動館を練習拠点としている、米子がいな太鼓保存会の

メンバーが見事な演技を披露するなど、成功裏に幕を閉じました=写真。コロナ禍の鬱屈とした気分を吹き飛ばす、熱く燃えた夏の思い出でした。

季節は、文化活動が弾む芸術の秋を迎えています。文化活動館では10月、織物教室入門講座(第2期)がスタート。11月には、韓国料理教室を2回開催します。充実した講師陣に加え、公共施設ならではのリーズナブルな受講料に設定しています。受講生を募集しますので、参加をお願いします。また、文化活動館で練習に励む米子吹奏楽団オールディーズも11月、ファミリーコンサートを開きます。これからも市民の皆様の豊かな生活に少しでも寄与できる施設として邁進致します。



米子がいな太鼓保存会提供

ヒイラギモクセイの開花を心待ち 米子市文化活動館では秋、駐車場から玄関に向かう通路に凛(りん)とした上品な花の香りが漂います。ギンモクセイの香りに似ていますが、実はヒイラギモクセイです。通路には、建物に沿って高さ2~3.5m程度の計14本が植栽されています。花の時期は10月下旬から11月上旬にかけてで、白い清楚な花が咲きそろうのを心待ちにしています。昨年は、11月初めにほぼ満開を迎えていましたが、荒天に見舞われ、ゆっくりと花や香りを堪能できず、残念でした。ヒイラギモクセイは、中国原産のギンモクセイと日本原産のヒイラギの交雑種です。ジンチョウゲ、クチナシと並ぶ「三大香木」のキンモクセイは、ギンモクセイの変種です。ヒイラギモクセイの特徴のひとつは、ヒイラギと同じように葉の鋭いトゲです。トゲがあることで、ヒイラギには古来、特別な「役割」が与えられてきました。節分の魔除けや邪気払いなどです。『日本俗信辞典(植物編)』には、次の俗信が紹介されています。岡山県は「大晦日にイワシの頭をヒイラギの枝に刺して入口に立てておくと盗人がこない」、鳥取県では「屋敷にヒイラギが7本あるとすべての魔を防ぐ」などです。文化活動館は、玄関をはさんで各7本が植えられています。俗信に由来しての「7」かは不明ですが、ヒイラギモクセイにもトゲがあり、「魔」を防いでくれていると思います。大山に初雪の便りが訪れる頃には、ヒイラギモクセイが開花期を迎えます。ぜひ、文化活動館で花と香りを楽しんでください。(文、写真とも山根)



文化活動館

木
洩
れ
日
散
歩

弓浜絣の世界(番外編)

文様②

イは、昭和時代の弓浜絣で、鼓と桜などの文様が巧みに配置されています。

ロは、おめでたい鶴が向かい合った構図で、幾何学的でもあります。



(イ)



(ロ)

募集 織物教室入門講座(第2期)

◆期間 10/11-12/13 火曜日の6回

◆時間 13:30-15:30

◆講師 手織工房 藍慈彩(あじさい)

◆定員 8人(先着順)

◆受講料 6000円(別途材料費)

◆募集開始 10月3日(月)9:00

募集 韓国料理教室

今回の料理教室は、11月に2回行います。

①、②どちらか一つを選んで申し込み下さい。

◆日程① 11月19日(土) 10:00-14:00

② 11月26日(土) 10:00-14:00

◆メニュー ①は「鳥取県の友だち江原道の郷土料理」がテーマで、韓国の焼肉料理の一種「タッカルビ」とカムジャン(ジャガイモのパン)

②は「韓国の芸能人レシピ」がテーマで、牛肉チヂミのせサラダと白ネギのキムチ

◆定員 先着各12人

◆講師 申 ナリ先生

◆受講料 500円(別途、材料費必要)

◆募集開始 両日程とも11月7日(月)9:00

学べる講座 アラカルト



↑いざという時の着物着付教室



↑初めての中国語教室

休館日 ◆10月＝毎週水曜日と10日(月) ◆11月＝毎週水曜日と3日(木)

◆12月＝毎週水曜日と年末年始の29日(木)～令和5年1月3日(火)

利用者の皆様

マスク着用をお願いします

利用時間 開館日の利用は平日と土曜日が9:00～22:00(日曜日は17:00まで)。部屋貸し出しは閉館の15分前まで。



あとがき



文化活動館前からの職員の(八)さんが9月で退職されました。最初こそちょっとした失敗もありましたが、どんな場面でもどっしり構え、落ち着いて業務を行う姿が印象に残っています。しっかり考えてから行動され、私とは正反対でしたが、気軽に相談にのってもらい、とても頼りになる方でした。長いようで短い7年間でした。お疲れ様でした。(R)

お申し込み・お問い合わせは 米子市文化活動館 ☎0859(34)5154

〒683-0802 鳥取県米子市東福原8丁目24-31 FAX=0859(30)4788

米子市文化活動館 指定管理者 旭ビル管理株式会社 <https://asahibiru.com/ybkk/>